



秩父別小学校 学芸会 10/7

- 平成29年度町政功労者顕彰式
- 助成事業受付中です!!【家賃・引越し費用・住宅リフォーム】
- 第6回秩父別産新米普及マラソン大会盛大に開催
- 議会だより

平成29年度 町政功労者顕彰式

平成29年度 町政功労者 顕彰式



【産業功労賞】

小西 梅太郎 氏のご功績



平成6年から秩父別土地改良区の理事、代表監事を歴任し、平成18年、理事長に就任されてから現在に至るまで、本町の農業振興発展に多大なるご貢献をいただいています。国営かんがい排水事業や道営農地整備事業の早期完了、用水路のパイプライン化の積極的な推進など、本町農業の基盤となる土地改良事業に多大なご尽力をいただいています。

【自治功労賞】

戸田 保 氏のご功績



昭和42年に秩父別町役場に奉職され、平成19年にご勇退されるまでの約40年間、その卓越した手腕と的確な判断によりインフラ整備に尽力され、本町の振興発展に多大なご貢献をいただきました。

平成21年4月には町議会満場の同意を得て代表監査委員に就任され、今年3月に退任されるまでの間、行財政運営に関して的確なご指導をいただきました。

小西 梅太郎 氏
戸田 保 氏

町政功労者として表彰されました

11月6日（月）、永年にわたり町政の振興にご尽力された小西梅太郎氏、戸田保氏のお二人をお迎えし、役場庁舎内で平成29年度町政功労者顕彰式を行いました。

町政功労者の顕彰は、永年にわたり町政の振興にご尽力され、顕著な功績があった方や公益のため多額の寄付をされた方を表彰するもので、今年度は屯田町内の小西梅太郎氏が産業功労賞を、中央西町内の戸田保氏が自治功労賞を受賞されました。

顕彰式では、神薙町長から顕彰状と功労章が授与され、出席した表彰審議会委員や議会議員の方々が、永年のご功績をたたえました。

助成事業受付中です!!

家賃助成

引越し費用助成

住宅リフォーム補助

家賃

■ 新婚世帯・子育て支援家賃助成事業

家賃の自己負担額（家賃－住居手当）が25,000円を超えるとき、25,000円を超えた額を助成します。高校生以下のお子さんが3人以上いる世帯は20,000円を超えた額を助成します。いずれも月額25,000円が助成上限です。

■ 町内就業者定住促進家賃助成事業

秩父別町内の民間事業所に通勤している方で、町内に転入する方の家賃を助成します。新規採用で秩父別町に転入する方も対象です。

所得基準により家賃の自己負担額（家賃－住居手当）が10,000円または12,000円になるよう差額を助成します。ただし、月額25,000円が助成上限です。

引越し

■ 新婚世帯・子育て支援引越し費用助成事業

秩父別町に転入し3年以上定住する意思のある世帯に、引越し費用として200,000円を助成します。高校生以下のお子さんが3人以上いる世帯は100,000円加算します。ただし、移転料等が支給される場合は移転料等を控除した額を助成します。

リフォーム

■ 住宅リフォーム補助事業

- ▶ 現在住んでいる住宅（持家）を改修する場合 対象経費の3分の1（上限30万円）
- ▶ 町内の空き家を改修する場合 対象経費の2分の1（上限100万円）
（町内の空き家を取得又は空き家を賃貸中でその住宅を取得して居住しようとする場合を含みます。）

いずれの場合も30万円（税込）以上の工事が補助対象です。着工前に役場建設課に相談して、事業認定を受ける必要があります。（着工後の申請は受付することができません。）対象となる工事については、町ホームページでご確認いただくか、お問い合わせください。なお、一度交付を受けた方及びその世帯・住宅は補助対象になりません。

助成を受けるための要件、手続等の詳細は、お問い合わせください。

◆お問い合わせ 役場建設課建設グループ 電話 33-2111（内線93）

未登記家屋の異動申請について

法務局の建物登記簿に登録されていない家屋（住宅・車庫・農舎・倉庫等）の異動があった場合には届出をお願いします。

※届出がない場合は引き続き固定資産税が課税される場合がありますのでご注意ください。

■届出が必要な場合 新築、改築した場合・所有権を移転した場合・取り壊した場合

■届出期間 平成29年中に異動があったものは平成29年**12月28**日まで

■届出先・お問い合わせ 役場総務課総務グループ（税務担当）電話33-2111（内線35）

第6回 秩父別産新米普及マラソン大会



新米の収穫最盛期を迎えた10月8日（日）、過去最多の1024人のランナーが出場しました。

～秩父別産新米～ 今年も豊穡の出来秋

今年は、春作業が順調に進んだものの、6月の低温と日照不足により生育が心配されましたが、その後、天候が回復し出穂から登熟まではほぼ順調に経過しました。9月18日に通過した台風18号により稲の倒伏が心配されましたが、町内では大きな被害はありませんでした。9月下旬から本格的な収穫が始まり、今年も豊穡の出来秋を迎えました。



10月8日（日）、秩父別産のおいしい新米をPRする「第6回秩父別産新米普及マラソン大会」がローズガーデンを発着として行われました。

秋晴れの下、全道各地から過去最多となる1024人のランナーが出場し、収穫が最盛期を迎えている秩父別産の新米獲得を目指して、高低差のあるコースを駆け抜けました。



①神薮町長の挨拶で始まった開会式 ②家族で出場するランナーの力強い選手宣誓 ③ゲストランナーの弘山晴美さんによるランニング講習会 ④息を弾ませながら高低差のあるコースを駆け抜けるランナー ⑤トップでゴールする親子ペア ⑥新米60kgを見事獲得した1位入賞者 ⑦特賞10万円分旅行券や町特産品などが当たる抽選会

ランナーは、10 km、5 km、3 km、親子ペア1 kmの種目に分かれてスタートし、家族や友人などの声援を背に、息を弾ませながらそれぞれのペースでゴールを目指しました。

アトランタ大会から3大会連続でオリンピック出場を果たした弘山晴美さんもゲストランナーとして参加し、出場者に走り方を助言したり、伴走して大会を盛り上げました。

出場したランナーには参加賞として、町内産の新米「ゆめぴりか」2 kgのほか、「ブロッコリーラーメン」やトマトジュース「あかずきんちゃん」、秩父別温泉ちっぶ・ゆう&ゆ入浴券などが配られ、また、ゴール後には息を切らしたランナーに一人ずつ新米ゆめぴりかのおにぎりや飲料水が配られました。

表彰式は各種目ごとに行われ、10 kg種目のトップランナーには秩父別産新米ゆめぴりか一俵(60 kg)が神薮町長から贈られました。

競技終了後には、10万円分の旅行券や秩父別温泉ちっぶ・ゆう&ゆうペア宿泊券、町特産品などが当たる抽選会が行われ、会場は大いに盛り上がりました。